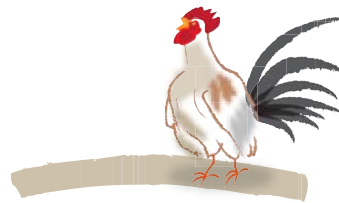


謹賀新年



新年明けましておめでとうございます。

旧年中はご愛顧、ご鞭撻賜りまして誠に有難うございます。改めまして厚く御礼申し上げます。

さて、弊社が現在取り扱っておりますインプラントダイレクト社 (Kavo Kerrグループ) 製インプラントは、2014年10月のLegacy1インプラントを皮切りに、2015年7月からLegacy2・3インプラントを、また昨年7月からはLegacy HAインプラント、そして10月にはInterActive、SwishActiveインプラントと順次ラインナップを増やしてまいりました。これでインプラントダイレクト社がもつ世界ビック3のインプラントメーカー全てに対応した製品ラインナップのほぼ9割が揃ったこととなります。

ご承知のとおり、インプラントダイレクト社はヨーロッパ及び北米においてもここ数年最も成長しているインプラントメーカーで、現在北米では第3位までシェアを伸ばしております。先生方の多くは、患者様に応じた複数種のインプラントシステムを採用しておられると思われませんが、このインプラントダイレクト社製品のみで世界のメジャーなインプラントシステムを網羅しており、品質の維持はもとより、更に進化させ、且つコストパフォーマンスを兼ね備えたシステムとして先生方並びに患者様のお役に立てるものと考えております。私共も今年度から本格的な活動を展開してまいります。その一環

として昨年以上の研修会を企画いたしておりますので順次先生方にご案内させていただきます。

また、私共は昨年、インプラント治療における審査診断から最終補綴までのデジタルソリューションとして、診査診断(コンビームCT)→治療計画(シミュレーションソフト「ランドマーク」)→インプラント埋入(ガイドシステム)→補綴設計(スキャナー&CAD)→ミリング(CAMによるカスタムメイドアバットメント作製)といった一連の流れを整えました。先生方にも今まで以上にご利用いただきやすくなりますので、詳しくは弊社担当者には是非お問い合わせください。

日本におけるインプラント業界は、ここ数年来市場規模に大きな変化はありませんが、私共は国内インプラント業界団体として2002年に立ち上げました「社団法人日本歯科インプラント器材協議会」メンバーの一員として、節度ある行動と共に、インプラント及びその関連器材の安全性を最優先に考え、関連法令を遵守し、患者様の健康回復のお役に立てるよう業界団体活動を通じて貢献してまいります。

最後に、先生方におかれましては本年が良い年でありますよう、心よりお祈り申し上げます。本年も相変わりがせず、何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社インプラテックス 代表取締役 北山 良計

Next Premium Implant



The Implant Direct Joint Venture is part of the KaVo Kerr Group

患者様、先生方の多様なニーズにお応えできるインプラントです。

「品質・機能性」と「コストパフォーマンス」のグッドバランスで、理想の治療をサポートいたします。

ご好評頂いておりますImplant Direct社のレガシーインプラントシステムに続き、インタラクティブインプラント、及びスウィッシュアクティブインプラントを発売いたしました。豊富なバリエーションを持つインプラント体、アバットメントパーツ類は、高品質ながら適正価格を実現しております。患者様への費用的な新しいご提案が可能となる…、患者様、先生方双方へのコストメリットが期待できる「次世代インプラント」の導入をぜひご検討ください。 承認番号: 22600BZ100012000 22700BZ100018000 22800BZ100019000 22800BZ100024000



InterActive™
インタラクティブ **NEW**



マイクロムーブメントを起こしにくい、プラットフォーム・シフティングと今トレンドのコンカルコネクション(CC)採用!

SBM



Legacy™ System
レガシーシステム **180種**



SBM SBM HA SBM HA

圧倒的な選択肢! HAコートやショートインプラントもラインナップ、症例の拡大に!「オールインワンパッケージ」による高いコストパフォーマンス。最終補綴まで製作可能!(レガシー3は最終アバットメント付属)



SwishActive™
スウィッシュアクティブ **NEW**



SBM

接合様式はコンカルコネクション(CC)を採用!

インタラクティブインプラント、スウィッシュアクティブインプラントのカタログをご用意いたしました。お気軽にご用命ください。

新システム「インタラクティブ™インプラント」のLandmark System™を用いたインプラント埋入

東京都 藤関歯科/神田インプラントセンター 藤関 雅嗣

Implant Direct社のインプラントシステムは、2014年にレガシー™インプラントのSBM処理タイプが発売され、同じくレガシー™インプラントのHAコートタイプが続き、昨年10月にはコニカルコネクションを有するインタラクティブ™が発売された。同インプラントは、プラットフォームこそレガシーシステムとは異なるが、ドリルは共通のものが使用可能である。さらに、iCAT社のインプラント支援システム「Landmark System」のLANDmarker (シミュレーションソフト) 及びLandmark Guide (サージカルガイド) がレガシー、インタラクティブに対応した。今回これらのガイドツールを使用してインタラクティブインプラントの埋入高を高精度で形成できたのでその使用感を報告する。

患者概要

初診: 2016年6月

主訴: 23番破折によるインプラント治療希望

経緯: 他院より23番破折と診断され、インプラント治療依頼で紹介された。その他の欠損部位には既に複数の歯科医院によりインプラント治療が行われていた。23番をパノラマX線写真及びブローイング診査すると、根尖側1/3付近に破折線が認められブローイング値も部分的に9ミリで破折と診断した(図1)。



図1

治療方針: 犬歯は歯根長が長く抜歯後既存骨量が減少することから、抜歯後の骨治癒を4ヶ月程度待って、CBCTによる骨診査を行い、インプラント治療を行う計画にした。抜歯は紹介医院でおこなわれた。3ヶ月の治癒期間後にCBCTを撮影して骨診査を行うと、抜歯窩の治癒は良好であったが、骨頂部骨治癒の安定はあと1ヶ月程度必要と判断した(図2)。



図2

さらにこのCTダイコムデータとスタディーモデルにより、LANDmarkerを使用して、補綴形態から埋入ポジションをシミュレーションする術前診査を行い(図3)、そのポジションを埋入手術時に正確に再現する為に、Landmark Guideによる サージカルガイドを製作した(図4-1-2-3)。

Landmark Systemと使用感

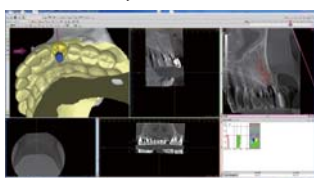


図3



図4-1

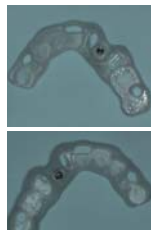


図4-2

図4-3

LANDmarkerは、骨の状態が画面上で正確に把握できるよう設計されている。主要なインプラントシステムに対応し、インプラント体もリアル表示で仮想設置できる。また仮想の歯冠形態も画面上で概形設定でき、非常に簡単にシミュレーションが行える。また、シミュレーション後に製作されるガイドの適合も良く、適宜配置されたインスペクションウィンドウにより、適合状態の確認も容易に行える(図5-1-2-3)。



図5-1



図5-2



図5-3

Landmark Systemのシングルガイドでは専用の2mm径ドリルを使用し、ドリルストッパーによって埋入深度まで穿孔する。ドリルは内部注水式であるため、骨火傷を抑える。メタルスリーブとドリルは適度に適合し、操作性に問題はない。ガイドを歯牙支持式にし、骨膜弁を形成するとドリルの滑りや、ずれ等の確認が可能になる。シングルガイドの使用はここまでで、以降の形成はインプラントシステムのドリルを使用する(図6-1-2-3)。



図6-1



図6-2



図6-3

インタラクティブインプラントについて

インタラクティブインプラントには、カバースクリュー、ヒーリングカラー(3mmH)が同梱され、大変経済的である(図7)。ネック部は平行な形状にマイクログループとミニスレッドが付与され、骨頂部のストレスを低減し骨のダウングロースを抑えることができるようにデザインされている。さらにバットレススレッドとカッティンググループにより初期固定を増大することができる機能が付与されている。本症例は抜歯後の骨頂部治癒が裂開部を伴って脆弱な骨質であったが、骨孔を最終ドリル径より小さく形成しセルフタッピングにより埋入したところ、唇側骨は裂開も起こさず、エキスパンションされ、十分な骨量の獲得ができた(図8)。



図7



図8

今回は同梱されている高さ3mmのヒーリングカラーを埋入後に装着し、一回法とした。このシステムのヒーリングカラー、印象用トランスファー、アバットメント等の補綴コンポーネントそれぞれの歯肉貫通部のエマージェンスプロファイルは全て同じ形状で、審美性の高い軟組織形態を形成するコーンケープ形状となっている。またプラットフォームシフティングの採用によりダウングロースの抑制が期待される(図9-1-2-3)。

埋入後CBCTで確認すると、術前シミュレーションとほぼ同じポジションに埋入できたことがわかる(図10)。



図9-1



図9-2



図9-3

補綴後の予後観察については追って今後報告したい。

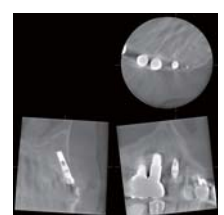


図10

InterActive™
インタラクティブ

インプラント直径: 3.2, 3.7, 4.3, 5.0mmD
長さ: 6/8/10/11.5/13/16mmL (3.2mmDのみ8~16mmL)
商品構成: インプラント、カバースクリュー、3mmHヒーリングカラー

※インタラクティブ™インプラント、Landmark System™はどちらも(株)インプラテックスで取り扱っております。お気軽にお問合せください。